

見事な紅葉を求めて再び・・・

ヤビツ峠～大山～大山寺

実施日 2021年11月28日(日)  
 天候 晴れ  
 リーダー 渋谷 京子  
 参加者 石附智江、渋谷京子、伊藤久雄、  
 石原勝正、宇野輝代、峯川弘子、  
 阿部一郎、阿部みゆき 計8名  
 費用 JR1,560円(新宿起算大山フリーパス)  
 タイム 秦野駅(9:04)ヤビツ峠(9:45~9:50)旧(10:30~10:35)分木(11:25~11:30)大山山頂(11:45~12:45)見晴台(13:50~14:00)阿夫利神社(14:35~14:40)大山寺(14:55~15:00)追分(15:30)大山ケーブル下BS(15:42)伊勢原駅(15:55~16:20)

二日前から寒気が降りてきて朝晩の気温が厳しい中、秦野駅からヤビツ峠へのバスに乗り込んだ。紅葉目当てのこの時期は臨時便も出て早めに並べば座って行けるので助かる。



4年前に蓑毛からヤビツ迄2時間ほど歩いたが、体力が落ちた今は見合ったコースになる。

峠から暫くは木段の急登が続く。

右側が開けるとビューポイントが！陽光に光る相模湾、初島、奥に真鶴半島、伊豆半島が見渡



せる。

マツやヒノキの針葉樹林を辿って



て行くと左手に雪を纏った富士山が！塔ノ岳、丹沢山の稜線も雲一つない青空に

冴え渡っていた。更に進むと岩稜帯に突入、岩尾根をジグザグ登り木道を過ぎると漸く分岐の表参道に合流する。

結構な急登に汗が噴き出す。休憩しながら後方のメンバーを待っていたが中々来ない。



表参道から登山者が列をなして登って来るので、3名はお昼の場所取りの為大山山頂を目指した。予想通り山頂は足の踏み場も無いほどどったがえしていた。



一回りして漸く8名分が座れるカヤトの場所が確保出来た。待てど暮らせど後方組が来ない。何かあったのでは？心配しているとやっと合流する事が出来た。

聞けば富士山の写真撮影に夢中になり、表参道では無く巻き道を進み突き当たり戻って来たらしく、山頂に着いても中々先着組と出会えなかったとか！

日だまりのカヤトでお待ちかねのお昼ごはんに有り付けた。食後

のデザートが沢山、ザックも重くいつも差し入れをして頂くIさん有り難うございます。



奥宮で写真に収まりさあ出発！ところがトイレが大行列、人気の山ならではの事ですね。

見晴台に向けて急な木段を降りて行くと左手にカヤトの広場が！前にもここで昼食を摂った事を思い出す。所々にオレンジに染まったモミジに思わず足を止める。徐々に緩やかな道になって来ると見晴台、名の通り遙か遠く筑波山まで展望が開けた。小休止後、阿夫利神社に向け歩を進める。緩やか



だが右側は岩、左は谷で切れ落ちている。二重の滑落防止が施されていて細めの道だが安心して歩けた。更に下って行くと二重滝、石の階段を上ると下社の本殿に到着。観光客で賑わっていてお参りは叶わず階段を下り大山寺



に向かう。延々と階段が！しかも段差が大きい、石もバラバラ手すりを頼りに

地獄の石段を尚も下って行くと大山寺に着き、ここで漸くモミジの紅葉にお目にかかれる。

真っ赤な世界が広がりスマホを取り出し石段の上から下からシャッターをきる。少し遅かったのか以前の赤さが無かったような気がするが二度目なのでそんなものかも知れないですね。寺を後にし追分け駅、ケーブルに行列が



来ている。今日が紅葉まつりの最終日とポスターにあった。

ライトアップが綺麗でそれ目当てで納得、更に行くとケーブル下BSにゴールした。

本日は参加されたメンバーの方々、大変お疲れさまでした。有り難うございました。



山頂手前でのアクシデント！色々と反省点がありますが次回に生かして行きたいと思います。

今年の紅葉納め山行！楽しく行って来ました。

又ご一緒出来たら嬉しい限りです。

(記・渋谷 京子)  
(写真提供・伊藤久雄/峯川弘子)

